

日本心血管理学療法学会 「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.30

調査者	山本 周平、井澤 和夫、加藤 倫卓
情報ソースの刊行日	2020年4月28日
情報ソースの調査日	2020年4月29日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年5月5日
日本語タイトル	イタリア北部における Covid-19 発生時の ACS 入院率の低下
情報ソース	Reduced Rate of Hospital Admissions for ACS during Covid-19 Outbreak in Northern Italy. N Engl J Med. 2020 Apr 28
情報のカテゴリー	心疾患全般
発信地域	ヨーロッパ (イタリア)
DOI	10.1056/NEJMc2009166
URL	https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMc2009166
要約	<ul style="list-style-type: none"> イタリア北部における 15 の病院で Covid-19 発生時の急性冠症候群 (acute coronary syndrome: ACS) の入院率を調査した。 本調査期間は、2020年2月20日 (イタリアで初めて COVID-19 が確認された日) ~2020年3月31日であった。 この調査期間 (2020年2月20日~3月31日) と同年早期期間 (2020年1月1日~2月19日) および前年期間 (2019年2月20日~3月31日) との間で入院率を比較した。 本調査期間中、ACS で入院した患者は 547 人、平均入院率は 1 日あたり 13.3 件であった。 本調査期間の入院率は、同年早期期間 (総入院数 899 人、1 日あたり 18.0 件) および前年期間 (総入院数 756 人、1 日あたり 18.9 件) に比し、有意に低値を示した。
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか?	<ul style="list-style-type: none"> Covid-19 発生により、イタリア北部の病院における ACS 関連の入院率が大幅に減少した。 最近のデータでは、本調査期間における死亡率の有意な増加が示されている。 Covid-19 パンデミック段階において、患者が ACS で死亡した可能性もある。しかし、その関連については明らかではない。